

都野津町づくり協議会



都野津町民の皆様へ

まちづくりアンケートのお返事です

▶野良猫

- ・野良猫が多く困っている。ふん尿被害や車への傷、動物アレルギーの子供がいるので外で遊ばせるのも気を付けなければならない。保健所、市役所に何度か相談したが改善されない。猫は屋内で飼育。野良猫への餌やりはしない用にして欲しい。
- ・野良猫。それに関わる糞尿の問題。餌など安易に与える事も問題点。



野良猫問題は、過去にも何度も繰り返されてきています。

解決方法として、餌やりをしないこと・生ごみを放置しないことなどくらいしかないようです。

要望があれば、町づくり協議会で「ねこは正しく飼いましょう」回覧を作成しますので、ご連絡ください。

▶空き家

- ・人口減少による地域の衰退が進み空き家等が増えた事
- ・空地所有者の管理不足。雑草、雑木等。他の土地及び道路への悪影響
- ・都野津町内は、日に日に空き家が増えています。空き家対策の整備、家屋が密集しているので火災など発生すれば、過去の歴史に残る大火もあり得ることの不安。是非空き家対策と町に店舗でもできればと思う次第。



空家・空地問題は、都野津町でも大きな課題としてあります。

所有者が県外に住んでいる、所有者が分からない、等々複雑な問題があるようです。

今、それぞれの自治会で縁者を知っている等の町民同士のつながりを作り、関係性を作った中での解決方法模索に効果があるようです。それぞれの自治会でお話をしてみてください。

▶街灯

- ・夜道が暗すぎます。街灯を増やしてください。 ・街灯が少ない為、防犯面で不安。
- ・夜暗いので街灯がもう少しあるといいと思う。いのししが出る時があるのでこわい
- ・夜が暗くてこわい ・街灯をもう少しふやしてほしい
- ・夜、街灯が無くて、暗いです。 ・街灯が少ない
- ・街灯が少ない。



街灯には、防犯灯と街路灯があるようです。

ここでは、都野津町が管理している防犯灯についてお答えします。

都野津町には、令和4年11月現在276灯の防犯灯があります。その管理は、電気代も含めて私たち自治会が行っています。つまり、防犯灯の増減に関しても自治会の判断です。自治会長に相談もしくは自治会で相談してみてください。

▶ 街路樹

- ・ 街路樹の全面撤去（倒れるおそれのあるものや枯れかけて見苦しい木が多い。周辺住民にとって落ち葉の始末が面倒）倒れてからでは遅い ケガ人が出てしまうかも
- ・ 道路上にはみ出した樹木、通学路にもなっているので倒木による事故のおそれも考えられる。特に教職住宅の前！土地所有者に警告を！
- ・ 住宅裏の林の草や木が生い茂っていること。



街路樹に関しては、県道・市道に緑化及び安全等々の為に植樹されているようです。管理も県又は江津市です。

不都合があれば自治会長を通じて連絡してください。町づくり協議会から各担当課へ相談をさせていただきます。

▶道路

- ・道路不整地が多い。トラックや車通りが多い通学路なのでガードレールか何かつけて欲しい。
- ・江津市内全般で市道、市川等所有及び管理地の定期的な整備。町民に頼っている。
- ・長時間の路上駐車。歩行者及び車両に本来あるはずの道幅を50%以上減少させている。学生の通学路でもある。非常識極まりない
- ・9号線北側高架下の歩道が狭すぎる。道路の拡張又は別の歩道の設置



道路の整備に関しては、毎年江津市土木課の方へ町づくり協議会から要望を出しております。

不法な路上駐車については、あぷりこ広報誌でも、地域住民に注意喚起をしていきたいと思っています。

▶ 買い物／店

- ・ 買い物 （東部地区） ・ 買い物 ・ お店（以前のキヌヤ） ・ 近くに買い物をする所がない
- ・ 買い物（食品）の往復。荷物を車から自宅まで運ぶこと
- ・ 都野津町内にはスーパー（食料品店）がありません。年配者の方が遠方から坂道を歩いて二宮まで買い物に行っている状況です。歩かれる内は良いにも、年々年を取るにつれ困難になります。
- ・ 都野津にキヌヤがなくなったためとても不便です。スーパーなど近くにほしいです。
- ・ 都野津の町には、食料品店がありません。二宮キヌヤ店まで行かなければなりません。歩く年寄りにはかなり辛い道程です。雨が降ればなお困ります。
- ・ 小さい子、若い子の衣類などが買える店（西松屋、ユニクロetc） ・ 食料品店
- ・ 足腰が不自由。免許がなくなったあとの日用品の買い物・・・ ・ 買い物をするスーパーが欲しい
- ・ やはりスーパーです。今、高齢者はいける場所がありません。近場に、お店があれば、毎日日課のお店にかよわれる方がおられます。近況もわかりますし。
- ・ 物販店 ・ 24時間のガソリンスタンド ・ 人、お店 ・ 小さくても良いのでスーパー欲しいです。
- ・ 各地区に巡回サービス等も必要ではないかと考えます。 ・ 車がなくても買いものができる場所
- ・ 日用雑貨用品、食品の販売車。1週間に1回か、10日に1回、もっと回数が増えると嬉しい。
- ・ スーパーでもあれば、高齢者の方も楽しみになりかわりあいが増え、よいと思います。
（キヌヤがあった時は、毎日特に高齢者は、かよわれて会話ありました）



商店は営利業者です。閉店・移転に関しては、地域がコメントを挟めるものではありません。ただ、民生委員の皆さんから何か救済策はないかと心配され、現在、移動販売車を要請し、魚・パン・雑貨が毎週来ています。また、電話注文で直接訪問する移動販売車も2社手配もしています。しかし、需要が無ければ撤退してしまいますので、利用者にも積極的に購入していただくことが大切だと思います。いずれ、笑みサポーターを軸とした支え合いの中で、買い物の課題も解決できることを期待しています。

魚	やなぎ商店	月曜11時10分頃 金曜11時10分頃	あぶりこ 佐々木準三郎記念館→17町内
パン	プチマタン	木曜14時頃 (第3週を除く)	あぶりこ
雑貨	永島青果	毎週月曜午前	佐々木準三郎記念館
雑貨	まんてん	随時	自宅 ※電話予約
雑貨	吉岡商店	随時	自宅 ※電話予約

▶ ガソリン

- ・ ガソリンが高い、とにかく物価が高い



歩けるところへはできるだけ歩いていく。歩くことで、地域の皆さんと出会え、挨拶ができ、ついでにゴミ拾いができれば最高ですよ。

▶ ごみ

- ・ ごみ収集庫の数が少ない
- ・ ゴミの投棄（人通りの少ない所）



ゴミステーションの管理・増設等は各自治会が担当しています。
それぞれの自治会長に相談してみてください。

▶公園

- ・公園のトイレが汚い（一斉清掃時に掃除をする）
- ・公園の遊具を増やしてほしい ・綺麗な遊具のある公園



公園管理は江津市都市計画課が行っています。

トイレの衛生管理に関しては町づくり協議会からもお願いしております。

▶動物

- ・イノシシに困っています。 ・害虫が多い。ヘビ、イノシシ等も出る



保健所・江津市市民生活課まで相談してください。

▶相談・居場所

- ・病気で仕事をやめ、体も心も財布もつかれています。相談できる所が欲しいです。
- ・そこにいけば、誰かとあいおしゃべりが出来る事、楽しみです。
- ・生活が苦しい。
- ・災害が発生したら、安全場所までにげることができるだろうか 足が悪く隣接地に若くて頼れる人が無い
- ・出産・子育て世帯の負担軽減策と相談・支援体制の構築、環境整備。Uターンと若者の地元定着の推進と空き家を活用した住居の確保。地方における雇用の安定供給等が必要と思う



都野津町づくり協議会があぷりこに事務所を設けているのは、地域の居場所づくりが一番の目的です。いつでも寄ってください。小さな、何でもない困りごと・心配事・気になること、いつでも連絡してください。

町づくり協議会にできることは、自分の住んでいる都野津町を誇りに思える故郷にすることだと考えます。そのための町づくりを進めていますので、ぜひ一緒に考えていきましょう。

▶自治会

- ・一斉清掃時、不参加の罰金制度
 - ・一斉清掃2部化（密にならない為）
 - ・会費の年間支払い強制化
 - ・高齢になっても、川掃除に参加しなくてはならないのかな・・・（免除でよいと思います）
 - ・年間12000の自治会費、、80、90になって、1人でも、おさめなくてはならないのでしょうか・・・。
- 不安です。・市民の声を聞き、すぐ行動する市政
- ・コロナが収束したら町内ごとに集まり、話し合いをする機会をもつと良い。その中から、親しくなり、必要な手だてが見つかると思います。本音を出し合い、すべき事を手がけていく必要があります。



清掃の方法や罰金制度、会費の支払方法、話し合いなど、連合自治会ということではなく各単位自治会での決め事のようにです。

必要であればそれぞれで実態に合うような見直しを考えていただければよいと思います。

町の清掃はもちろんボランティアですので、年齢に関係なくできることをすればよいと思います。

- ・ 緊急時の連絡の為、ライングループ作成



各家庭に防災無線の設置がされていますが、都野津町は幸せなことに災害が少なく防災無線の設置率が非常に悪いです。そのため、必要な情報を各家庭にお届けする方法に苦慮しています。LINEグループの作成は良い案だと思いますが、運用が困難な方もおられるのが現状ですね。自治会長に関してはすでにLINEグループを作成し、必要な情報交換はできています。

- ・ 市民の声を聞き、すぐ行動する市政
- ・ 町民運動会を廃止して欲しい



完全廃止ということではなく、内容を見直すという方向で11/30行事見直し検討会を開催予定です。

結果は来年度事業計画に反映させていただきます。

▶つながり

- ・人との接点が少なくなり、年齢と共に特にコロナの収息が先の見えず、近所の声かけが大事になっていると思います。　・あいさつ　・隣近所との交流が少ない。
- ・物や事は必要でなくて、年配の方が困っていれば、若者が手助けする。その思いやり、気配りが必要かなと思う。　・よい事は、見なれない人がいると、同じ町内の方に声かけて注意できる
- ・都野津町は、71年間の思い出がつまっています。とてもすみやすいですが、最近は通りに出ても人との出会いが少なくなりました。（ゴーストタウンです。）
- ・横のつながり、たすけあいの気持ちを持つ事。町としてではなく、市全体として取り組める様にする。



都野津町づくり協議会は発足以来7年目を迎え、町づくりの基本は人と人がつながることだと実感しています。高齢者が困るとか若者が助けるとかということではなく、お互いにできることで支え合い助け合いが起こることが望ましいと思います。今年度より笑みサポーター養成講座を行い、地域に支え合い助け合いの核となるような人材を育成していくという事業を進めていますので、ぜひ皆さん率先して参加してください。

▶情報

- ・ 色々なお得情報がもっと欲しい
- ・ 災害時のデモンストレーション 津波、災害、外
- ・ 店などは特に困ってないが、回覧板など回さなくてももっと簡易的に情報伝達や自治会費の回収が出来れば助かる。デジタル化など。回覧板を無言で玄関前に置かれ、風で飛ばされていたことがあった。
- ・ 行事に出ても勝手に写真を撮られてSNSにあげられること



広報・情報の伝達方法として、ホームページ・Instagramなどを活用していますが、現状、従来の回覧という方法が一番確実であると思っています。提供する側の手法・工夫が不足していることは常に感じています。これからも努力してまいりますので、ぜひ読んでいただき、あぷりこや記念館のご意見箱に、ご感想ご意見お待ちしております。

▶ 町の設備

・郵便局の通 二宮キヌヤへ行く道で買い物に行きますが、体をこわして歩くのが大変です。壱通を歩きますが、途中腰を下ろせる場所があるとよいのですが



現在、ポリテクカレッジさんにご協力いただいて、町中にベンチを置く計画を立てているところです。しばしお待ちください。できることであれば、それぞれのお宅の縁側に座って町の人たちと話ができるような町になればいいですね。

・防犯設備（カメラ）



防犯カメラは、都野津町内に6台設置しています。

増設等の必要があれば、自治会長を通じて町づくり協議会に要望してください。

江津警察署と協議の上、設置することができます。

・街の各所に目を引く風勢のある掲示板が欲しい（事務的なものはダメ！）連絡事項やイベントの紹介（ポスター等）等、回覧板以外の案内方法があってもいいと思う。高校生とかにデザインを募集しても良いかも。町の雰囲気上がるようなポップなものか情緒のあるようなものの希望



掲示板は、現在あぶりこ、佐々木準三郎記念館、北公園の3ヶ所に設置してあります。個人的な利用はできませんが、町づくり協議会または自治会の掲示ができるようになっています。

回覧板以外では、ホームページ、インスタグラムにも情報掲示しています。掲示物についても、工夫できるよう頑張ります。ぜひお気軽にお力添えください。

▶その他

- ・リーダーの交代、私は20代 江津市の自治会で都野津町の自治会最低・最悪です。
- ・このままでは、若いエネルギーを他の自治会で活動するしかありません。リーダーを交代して、若い頭の柔らかい人を



リーダー交代とは？どなたがリーダーなのかはわかりませんが、都野津町づくり協議会の会長は、任期を1年としています。また、連合自治会の会長が兼務しています。

都野津の自治会が最低・最悪とされていることには、都野津連合自治会として、痛烈に反省しなければいけないと考えます。是非とも知恵をお貸してください。

町づくり協議会は江津市行政が作った町づくりの仕組みです。これは間違っていないと思っていますので、町づくり協議会を変える必要があれば、意欲ある方が声を上げ、町づくり協議会を運営していきましょう。

- ・ 耕作物等の盗難



人のもの的小伙伴们いけませんよね。

- ・ 野焼きする世帯。飛び火による火災の重大性の認識が非常に乏しくあり得ない事案



野焼きは許可を取って行ってくださいね。

- ・ 市の水道代が高い



そんな声をよく聞きますね。

- ・ 子供の学力向上への取り組み 市町村教育委員会で改善してもらいたい。



都野津町づくり協議会では、あぷりこスクールというものを開催して子どもの学力向上に寄与する努力工夫をしているところです。

・ステゴドン象の化石が発見されているので太古のつづをバーチャルリアリティ仮想現実で再現できないか？何かつづを知る機会を増やせたら



ステゴドン象や都野津町の遺産・お宝に関して、町づくり協議会でも守り・継承の努力をしております。バーチャルリアリティ等の新しい技術を利用していくことも必要なことですよね。技術や知恵を持っている方のお力をぜひお貸してください。

・山の内在住なので車に乗れなくなり歩行困難になった時、子どもも県外なので買い物・通院が不安。一人で生活できなくなれば娘のところへ行く予定。



「誰もが安心して住み続けられる町づくり」、特に「住み続けられる」は大切ですね。

・救急医療



江津市の救急医療部門も頑張っておられます。

・若い方の雇用先が少ない ・もっと安定した雇用先が欲しい



雇用先については、江津市行政に頼るしかないかもしれませんね。

わたしたち町民にできることは、誰もが安心して住み続けられる町づくりをしていくことしかないと思います。

▶特になし

- ・今はないです ・特にありません。 ・特にありません。 ・今は困ってません。
- ・とくには困っていない ・40代世帯のため、特に困ったことはない。
- ・困ってません ・特になし ・特になし ・特になし
- ・今は車に乗れているので困っていることなし。
- ・現在は困っていません。自家用車で買い物に行き、用事をいろいろすませていますので。
- ・考えたことがない。 ・わからない ・わかりません ・今のところ分からない



特になしという回答が予想より多かったことは、都野津町づくり協議会が目標としている「誰もが安心して住み続けられる町づくり」という意味では喜ばしいことではありますね。

ただ、今は特にないという回答を出された方もいつかは社会生活が不安になることもあるでしょう。そのために、都野津町民みなで支え合い助け合い認め合いができる町づくりは大切で、笑みサポーターの必要性が増していると感じています。町民全員が笑みサポーターにぜひなってください。